

# 「沼田のりんごつみき」 ができるまで



## はじめに

沼田市は市域の80%を森林が占め、平成2年全国初の「森林文化都市」を宣言しました。古くから木材の町として発展し、木と共に歩んできた沼田市ですが、近年は維持管理の不十分な森林が増えつつあります。森林の荒廃は、土砂災害や野生動物の生息域拡大など、生活に直結する深刻問題となっています。沼田市誕生祝い品は、誕生した赤ちゃんへの「木と触れ合う」贈り物であり、木材利用という形での森林循環への招待状です。長い年月を経て育まれた木目、香り、ぬくもり。丹念に手作りした同じものがないおもちゃです。



## セット内容

◆りんご×6個 ◆りんご箱×1 ◆河岸段丘×1 ◆オガ



## 注意事項

◆りんごのヒビや割れは素材をそのまま活かして製作されています

◆接着剤の安全性について

つみきに使用している接着剤「タイトボンドⅢ」は、有害な有機物質を使用しておらず、FDA（米国食品医薬品局）より食品への間接的な接触（まな板等）使用について認可されています。

## 煮る・乾燥

木材は、自然からの贈り物です。

そのため、反りや曲がり、割れなどが起こり変形します。

これらを防ぐために乾燥炉にて20日間、70～80度で乾燥させ、

その後、ゆっくりと10日間冷やします。

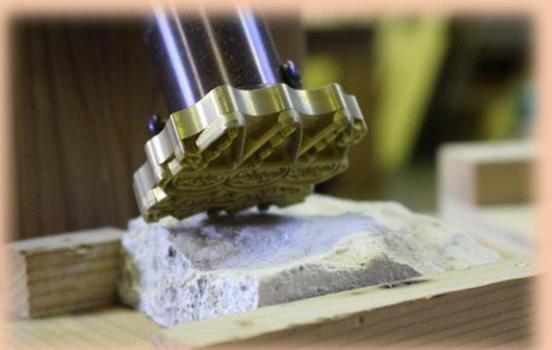
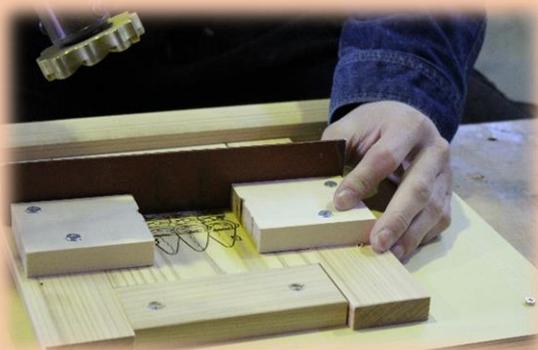
また、りんごになるヒノキの枝材は、煮込み乾燥させることで、

木が固く丈夫になり、キレイな色を引き出しています。



## カット・整える

りんごのつみきは、たくさんの木材をいろいろな形にカットしてつくられています。「ぬまたんち」の焼き印を押し、河岸段丘モチーフつみきに穴あけ穴を開けたところや木のカド等、お子さまがさわっても痛くないように丁寧にやすりがけをし、なめらかに仕上げます。



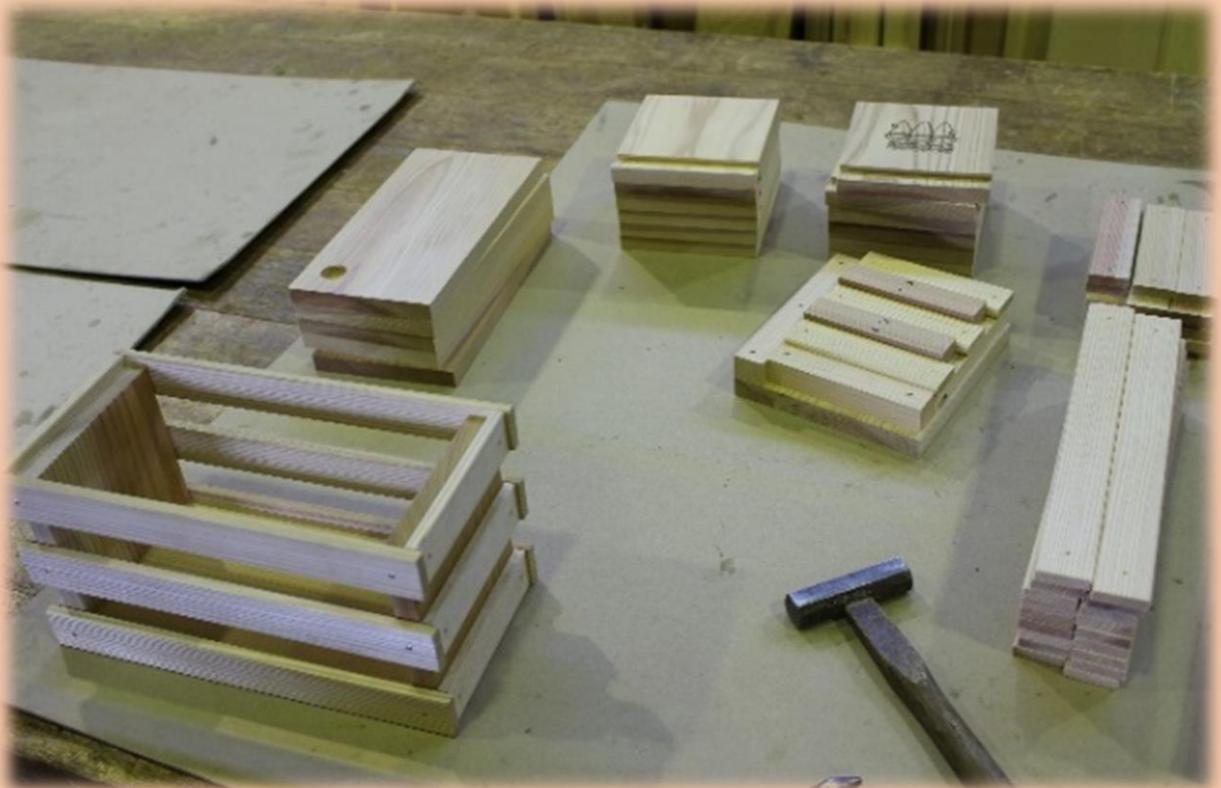
## りんごをつくる

りんごに関しては、  
ろくろ職人の方が一つひとつ、  
手作業にて製作しています。



## 組み立てる

りんご箱は、12枚の板を組み立ててできています。  
また、河岸段丘は、5枚の板と丸棒でできています。



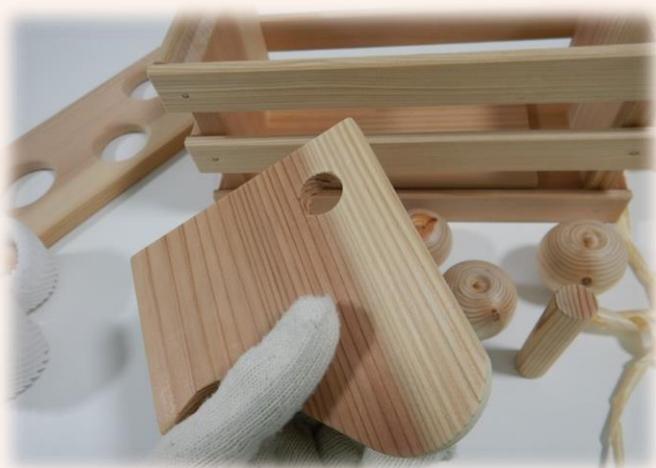
## 検品・完成

みなさまのお手元に届くまで、欠け、割れ、木のささくれ等の

箇所がないか、一つひとつ確認します。

森から木を切り出し、長い工程を経て、

ついに「沼田のりんごつみき」が完成です。



## あそびかた

※下記は、あそびかたの一例です。お子さまと一緒に、木にふれあい、ぬくもりを感じながら楽しく豊かな時間をお過ごしください。



## あそびかた

※下記は、あそびかたの一例です。お子さまと一緒に、木にふれあい、ぬくもりを感じながら楽しく豊かな時間をお過ごしください。



**お問い合わせ先**

〒378-8501  
群馬県沼田市下之町 888 番地

**沼田市役所 経済部農林課**

**森林整備係**

**(0278) 23-2111 (代)**



**「沼田のりんごつみき」は、**

しんりんかんきょうじょうよぜい  
**森林環境譲与税を活用しています**